

## アンケート結果(1日目:金属材料について)

対象:機械2年1組 35名 機械2年2組 39名 計74名

[1] 金属材料に興味・関心をもてるようになりましたか。○を付けなさい。

	M2-1	M2-2	計	
① もてるようになった	13	17	30	40.5%
② 少し持てるようになった	20	20	40	54.1%
③ もてない	2	2	4	5.4%
無回答	0	0	0	0.0%
計	35	39	74	

[2] パソコンやプロジェクタを使った授業はどうであったか。○を付けなさい。

	M2-1	M2-2	計	
① よく理解できた	16	9	25	33.8%
② 少し理解できた	19	30	49	66.2%
③ 分かりにくかった	0	0	0	0.0%
無回答	0	0	0	0.0%
計	35	39	74	

[3] [2]で「①よく理解できた」に○を付けた人は、理解できたことは何ですか。

各金属の用途や特性などが分かった。

写真などを使って製品の例などをあげていたので分かりやすかった。

[4] 感想

- ・ とても分かりやすい授業だった。
- ・ プロジェクタを使ってあったので、見やすく分かりやすかった。
- ・ 写真や絵などの例があって分かりやすかった。文字などが小さくて見えないところがあった。
- ・ 進むスピードが少し速かったので、プリントにまとめている間の話が聞けなかった。
- ・ プロジェクタを使って授業することはあんまりなかったので、楽しかったしよく集中できた。
- ・ 金属材料についてもっと知りたいと思った。
- ・ パソコンを使い、分かりやすいところをまとめてあってプリントにも写しやすかった。
- ・ 金属の用途や特性などが分かった。
- ・ 黒板に書かないので授業が進みやすい。
- ・ よくまとめてあって分かりやすかった。授業のスピードもちょうどよかった。
- ・ 黒板で学習よりもパワーポイントの方が印象に残りやすい。

考察

今回、教室で授業を行ったが、教室までパソコンとプロジェクタ、スクリーンを運び準備するのに時間がかかってしまった。アンケートの結果をしてみると、金属材料に興味・関心をもてるようになったが94.6%と、ほとんどの生徒が金属材料のサンプル静止画を見ることによってよりイメージが湧き、身近なものとして感じる事ができている。しかし、板書するのと違い授業が進みやすい反面、ワークシートに記入する時間を確保してやらないとついていけない生徒がいたことに気付いた。